

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:https://www.meisei-hs.ac.jp

令和4年度

スポーツフェスタ②

12月5日(月)に千葉ポートアリーナにてスポーツフェスタ②を開催しました。試合形式やルール決め、準備、当日の運営を生徒会と実行委員会が主体となり行いました。競技は生徒へのアンケートを参考に生徒会で話し合い、ドッジボールとバレーボールに決まりました。

また、学年間の交流を深めたいという生徒会の想いからクラス混合でチーム分けを行いました。



ピース!



ガンバル

ドッジボール

午前中の前半はチーム対抗ドッジボールを行いました。
2分間を制限時間として、時間内に相手チームの内野を0人にするか、2分経過時点での内野の人数で勝敗を決めます。
1回戦から接戦が多く、白熱した試合展開に、この日限りのクラス混合チームとは思えない

ほどの団結力が生まれていました。

男子の部では決勝で3年生のチームを破って1年生の緑チームが優勝しました。女子の部では2年生の赤チームが優勝となりました。

私はドッジボールが得意ではありませんでしたが、チームで協力して戦うことで楽しくできましたと思います。他クラスの人と交流できて充実したものになりました。(3-2 曾我部 颯香)

★MVP★

ドッジボール

◇男子の部

1-1 石川 甲斐

◇女子の部

2-2 浅間 心優

バレーボール

◇1年生

1-3 佐藤 滯映

1-5 土本 千里

◇2年生

2-3 發知 俊乃介

2-2 神山 琴葉

◇3年生

3-1 平山 拓実

3-3 眞藤 美月

バレーボール

午前中の後半から午後にかけてはバレーボールを行いました。バレーボールはイージーとノーマルの希望制で分けて行いました。また、より多くラリーが続き、多くの人がボールに触ることができるよう、バウンドさせてもよい、1回までのキャッチが可能など特別ルールを生徒会中心に考案し実施しました。

バレーボールにおいて特に印象に残ったのは声掛けの多さでした。ボールを受ける生徒が「オッケー！」と声を出したり、パスを出す相手の名前を呼んだりと常ににぎやかな雰囲気になっていました。またミスをしてしまった生徒に「ドンマイ！切り替えよう」と励ます声も多く聞かれました。

(1-5 土本千里)

チームが学年混合でいつもの友人とは別のチームになり不安でしたが、他クラスの生徒と仲よくなれたことでこれからも交流を深めたいと思いました。

(2-2 鈴木春輝)



HAPPY!

音楽鑑賞会

11月29日(火)に青葉の森公園芸術文化ホールにて、音楽鑑賞会を開催しました。実行委員長の3・2及川さんの挨拶から始まり、弦楽器と管楽器によるアンサンブルコンサートを楽しみました。「子犬のワルツ」や「聖者の行進」などクラシックの定番曲だけでなく、「情熱大陸」「炎」といった人気の楽曲まで幅広いジャンルの音楽を鑑賞しました。

特に「情熱大陸」では、ヴァイオリン奏者の方が客席の通路を歩きながら演奏してください、間近でヴァイオリンを見るのが初めてだった生徒も多くいたのではないのでしょうか。また、それぞれの楽器の特徴や魅力を演奏者の方々から説明していただきました。実際に楽器を演奏した経験のある生徒もあり、演奏以外にも楽しい時間を過ごすことができました。

今後も、様々な分野の「本物に触れる」経験を重ね、自らの世界を広げていってほしいと思います。



音楽鑑賞会を終えて、少しクラシック音楽に興味が増えました。家に帰ってさっそく「威風堂々」という曲を聴きました。どこか私の中でクラシック音楽が好きになっていたのかもかもしれません。
(3・2 渡辺暖)

金管楽器の三重奏では、特にトロンボーンが印象的でした。トランペットやホルンによるメロディーパートを、一つの楽器で後ろから支えているのがとてもかっこよかったです。知っている曲もいくつかあり、とても楽しんで鑑賞することができました。
(1・2 浅野菜々)

生徒会役員選挙

12月13日(火)に千葉県文化会館にて、「第2回生徒会役員立候補者立会演説会」を実施しました。今年度は前年度よりも多い、1年生3名、2年生5名が立候補しました。前生徒会の活躍により、生徒会の活動がより生徒たちに認知されてきたからではないでしょうか。今年度も、立候補者や応援演説者が、立候補した理由・公約などを堂々と全日・全日ITコース生徒の前で語ってくれました。立候補者



からは、各自の視点で学校生活における課題を挙げ、よりよい学校にするための具体的な取り組みについての提言がありました。また、応援演説者からは、是非この候補者に生徒会活動を託したいという推薦の言葉が語られるなど、登壇した全ての生徒から熱い思いが伝わってきました。立候補者が堂々としていただけでなく、会場に集まった生徒たちも素晴らしい姿勢でした。

開票の結果、立候補者の中から、7名が信任されました。本校の生徒会は、発足3年目を迎えました。しかし、まだまだ発足されたばかりです。前役員の取り組みを引き継ぐとともに、新たなひらめきとリーダーシップで今後の明聖高校生徒会の礎を築き、ますます活動を活性化してくれることを期待しています。



在校生

インタビュー ～ 生徒合格体験記 ～

全日コース

自分の夢の実現ができる学校を選び、見事、合格を手にした。今年度、生徒会長を務めた西谷さんと全日コースの田代さん、通信コースの醍醐さんにインタビューをしました。

に立てる存在になれるように頑張りたいです。

獨協大学 法学部 法律学科
指定校推薦 合格

3年3組 西谷晴太



亀田医療専門学校 看護学科
指定校推薦 合格

3年1組 田代笑亜



― 進学先はどこですか？

西谷 獨協大学法学部法律学科です。指定校推薦で合格しました。将来の夢は明確にはまだ決まっていませんが、進学先の大学で4年間法律を学び、人々の役

― 高校3年間の思い出は？

西谷 部活動のみんなとサッカーをしていた時間が私の高校3年間の思い出です。私は部長をやらせてもらい、部員の間にも恵まれ、私が怪我をしたときも支えてもらい、かけがえのない時間を過ごすことができました。私の中で大切な思い出です。

田代 一番の思い出は3学年の明聖祭です。私のクラスはお化け屋敷をしました。皆で協力をして最後に最優秀賞をいただき、感動したのを覚えています。

― 後輩へのメッセージをお願いします。

西谷 高校生活は自分の行動次第で大きく変わります。3年間の中で色々と選択を迫られると思います。その度もしっかりと悩んで、答えを出して、自分のためになることにたくさん挑戦して悔いのない3年間を送ってもらいたいです。

田代 私はこの3年間でたくさんの方に挑戦し、大切な友達や先生と出会い、成長することができました。かけがえのない時間を大切にして、たくさん思い出を作った楽しい高校生活にしてください!!

通信コース

立正大学 文学部 哲学科
総合型選抜 合格

3年7組 醍醐あすか



醍醐さんは、進路決定に向けて、自発的にオープンキャンパス等に参加し、見事合格となりました。

そこで、具体的にどのようなことを意識して受験に臨んだのかをインタビューしました。これからの皆さんの進路選択の参考になると思います。

― いつ頃から進路決定に向け行動しましたか？

高校2年生までは動物系の進学先を漠然と考えていました。しかし、将来やりたいことをしっかりと考え、具体的な進学先を決めなければならぬと思い、5校くらいオープンキャンパスに行きました。高校3年生なり、5月くらいには志望の学科を決め、この大学に決めたのは8月ごろです。

― 事前に試験に向けてどのように準備しましたか？

入学試験には、プレゼンテーションがあり、その対策に力を入れました。

― 結果を聞いてどうでしたか？

試験本番は緊張のあまり、頭が真っ白になったので、合格と聞き、ほっとしたのが本音です。

― 後輩へのメッセージをお願いします。

やりたいことが見つければ、その道に進むことができます。努力すればその道が開けます。諦めないで頑張ってください！

また、その練習を先生方にも協力していただき、本番に向け練習を重ねました。

編集後記

今年もよろしくお願ひします。今号ではスポーツフェスタ②と、音楽鑑賞会、生徒会役員選挙を中心に取り上げています。今回のスポーツフェスタ②は生徒が中心となり企画・運営をしたイベントであり、明聖高校の歴史の中でも新しい試みとなりました。

昨年度に引き続き開催された音楽鑑賞会や生徒会役員選挙では、各委員会の生徒を中心に、皆の協力のもと、成功させることができました。今年度も残りわずかとなりましたが、在校生は来年度に向けて、3年生は卒業後の進路に向けて活躍してくれることを願っております。

三浦 僚哉